

令和3年度事業と

収入支出予算

一般
勘定

45億3,006万円

介護
勘定

4億3,368万円

北海道コンピュータ関連産業健康保険組合の令和3年度事業と収入支出予算(一般・介護)は第87回組合会(オンライン会議)において承認されました。

令和3年度の当健保組合の標準報酬月額(給与)や標準賞与額(賞与)は総体で減少しているなか、高齢者医療への納付金が前年比で約2億減少となることから経常収支で88,203千円の黒字予算となります。

新型コロナウイルスの影響等により先の見通せない状況が続いておりますが、みなさんの負担を少しでも軽くする事を鑑み、令和3年度の健康保険料率を9.8%から9.7%へ引き下げることになりました。

この保険料収入の基礎となる被保険者数は10,750人、平均標準報酬月額は308,000円、賞与は2ヵ月分で年間保険料額は収入全体の97.9%となります。

主な支出では、皆さんが病院等にかかった時に支払われる医療費や出産育児一時金、傷病手当金等の保険給付費として22億4,722万円を計上、支出全体の49.6%となっており、高齢者医療制度に係る後期高齢者支援金や前期高齢者納付金等は、17億8,037万円で39.3%を占めております。

疾病予防を中心とした保健事業費には、特定健診を含む人間ドックや生活習慣病予防健診、その後の特定保健指導の他、がん・子宮がん検診、情報機器作業健診、インフルエンザ予防接種の補助等、2億3,575万円を計上しました。

介護勘定につきましては、当組合が負担する介護納付金は4億3,165万円となり、令和3年度の介護保険料率は据え置き1.74%といたしました。

第87回組合会

審議事項

- 1 令和3年度一般及び調整保険料率(案)について
- 2 令和3年度事業及び収入支出予算(案)について
- 3 理事長専決事項について
- 4 組合規約の一部改訂について
- 5 組合理事および理事長選挙執行規程の一部改訂について

●議案1から5まで原案どおり承認されました。

